



合併一〇年、税金高く福祉は削減
議員報酬引き上げに反対しました

議員も合併時五十二人でしたが、現在二十三人まで削減されました。来年二月には選挙が行われる予定です。
代議員制の現在、議員数が削減されればされるほど、市民の皆さんの声が議会に届きにくくなります。合併はそのねらいもありました。
近隣市町村や神栖市の変遷と今後などについて、その実態と今後についてお知らせします。
議員数については、今後もこれまでの議員数を考慮し、議員定数を増やし報酬を引き上げないことがよいのではないのでしょうか。

| 旧神栖町 | 昭和51年4月 | 昭和63年4月 | 平成7年4月 | 平成17年合併 | 現行 | 改定 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 人口 | 29,289 | 38,653 | 43,523 | 91,867 | 94,310 | 94,310 |
| 議員定数 | 30 | 28 | 26 | 52 | 23 | 23 |
| 報酬額(1人/月) | 150,000 | 280,000 | 330,000 | 330,000 | 330,000 | 390,000 |

鹿行民商創設から 役員として活躍

農家中小業者の営業とくらし守って

鹿行民商創設から「平和でこそ商売繁昌を柱」に中小業者・農家の営業と暮らしや金融・税金などの相談と勤労者のサラ金、やみ金、生活相談にも応えながら解決に奔走してきました。要求と一緒に解決のため運動し、専門家や民主体の協力を得ながら「市民主人公」で解決に取り組む三十二年、現在会長。



3.13重税反対全国統一行動(2015年)

関口まさじの政治信条

私は、十九才で侵略戦争に命がけで反対していた日本共産党に出会い、社会科学を学び、社会・政治の仕組みに目を向けるようになりました。



宇宙の年齢一三七億歳・地球の年齢四六億歳と言われております。果てしなく広がる宇宙の中で太陽が生まれ地球が誕生した確率は一兆分の一。今、数十億の人間の一人の命の尊さ。「命こそ宝」。人間のこれまでにない急速な進歩の中に生きる二十一世紀。

宇宙、全地球的なものの視点を礎に、皆さんから預かった税金の一円たりとも無駄にしない政治を心がけて来りました。

経済の発展の中で国や大企業が「命をおろそかにしています」。

経済も政治も「命、くらし、環境」などを守る平和な神栖市をめざして一歩でも二歩でも前進させることに役立ちたいと考えられています。



孫たちとつしよに

かみす民報

号外

日本共産党
神栖支部
2015年11月
神栖市知手6298
TEL 0299-96-2078
FAX 0299-96-2089

憲法厳守

原発ゼロをめざし、くらし・福祉・教育、優先の市政を求めついでいきます。

日本共産党 神栖支部長

関口まさじ

関口まさじのあゆみ

- 一九四三年生まれ。七十二歳 古河一高卒
- 一九六二年 東京電力に入社
- 一九八五年 鹿行民商事務局長
- 二〇〇〇年 町議会議員(二期)
- 二〇〇四年 都市建設常任委員
- 二〇〇五年 町議会議員(二期)
- 二〇〇八年 文教委常任委員
- 二〇〇八年 神栖市議会議員に―
- 二〇〇八年 神栖市議選当選
- 同年六月 失職
- 二〇一二年 神栖市議選当選
- 家族 妻、長女

いあごめい

原発ゼロをめざし、くらし福祉、教育、優先に復旧復興の市政づくりを進めます。皆様から寄せられました要求や願いの実現に全力を尽くして参りました。

議会在席中は、議会の内容と内外での運動、とりくみを「かみす民報」と「議会報告会」で毎回お知らせして来りました。

皆様の大きなご支援で、介護保険の利用料・保険料の減額をはじめ医療費の中学校卒業まで無料化などが実現しました。原発ゼロで命と健康を守るため、一緒に運動しましょう。

関口まさじの活動と実績

核兵器廃絶を求めN・P・T要請
原水爆世界大会長崎に参加



2015年4月 ニューヨーク ユニオンスクエア公園にて



再建された浦上天主堂にて(長崎)



2015年平和行進百里平和公園出発へ

福祉、暮らし、教育など 共同要求で自治体訪問

労働組合、民商、農民組合や市民団体などと一緒に関産党も加わり、福祉、暮らし、教育に対する市民要求実現を求めて自治体要求を行いました。
毎年全国各地に共同で行われています。
関口まさじは、鹿行民商の会長としても中小業者の声を代表して地域に果たしている大きな役割を強調し、こども、おとしより、障害者に優しい地域再生のためにも中小企業の育成、農業漁業の支援を要請しました。
また、労働行政では、同じ職場に、派遣、パート、臨時、嘱託等多段階の労働条件を改善し、働く人の権利と暮らしを守るよう求めました。
命を生み出す農業に所得補償をとの要求も出され実現を求めて来りました。



県議・国会議員とともに被災対策について
市長と懇談(2011年)

毎回要求を議会に届け、報告会と 「かみす民報」でお知らせしました

- 国民健康保険証の未交付の解決や保険料の引き下げを要求、引き上げをおさえてきました。
- 中学校卒業まで医療費無料。
- 介護保険の利用料、保険料を所得の低い方の減免減額が実現しました。
- 福祉用具一律の取り上げを止めさせました。
- 学校給食の引き上げをしないよう要求し、引き上げをやめさせてきました。合併後は全ての給食費が安い旧神栖町の給食費になりました。
- 海外視察を中止させました。
- 1つ1つの企業の侵略戦争美化の歴史教科書は使わないよう求め、使わないことになりました。
- 台風被害者復興支援で町に申し入れを行い、被害農家に無利子融資などの支援が実現しました。

関口まさじ これからの十一のお約束

- 議会の様子をロビーでのモニター上映を実現させました。
- ひ素被害への補償や原因究明を国、県に求め、調査が実施されました。
- 税金や生活の相談と要求を市に届け、実現してきました。
- 松くい虫などの駆除剤空中散布を中止させました。
- 道路標識、防犯灯設置、学校の耐震調査などが実施されました。個々の要求を実現してきました。
- 再生エネルギー推進を求め、再生エネルギー自給の見通しがでてきました。



定例議会報告会での関口議員

- 原発ゼロと核兵器廃絶を求めます。
- 戦争法廃止で憲法を暮らしに生かします。
- 国保税の二万円引き下げ。特に所得の低い人に負担の重い「均等割」「平等割」の引き下げを行い、六十五歳以上と高卒までの医療費無料化を目指します。
- 福祉で無料だった介護保険、高齢者は「二玉」を柱に。認定されたらサービスを削減しないように求めます。
- 東日本大震災へ支給をすすめ、公共事業の民営化、指定管理者制度をやめ、職員の処遇改善をすすめます。
- 鹿島開発の「農工商全」を基本に地域の経済、特に農業の復興、中小商工業の振興で若者の働く職場の確保と失業者の解消と職員の正規化をめざします。
- 放射能汚染から命と健康を守る



街頭で政策を訴える関口議員

- ため国の責任で調査と除染を求めます。
- 教育基本法は憲法の原則を遵守し、三十人学級の実現で生徒も先生もゆとりある教育を求めます。
- 住宅リフォーム補助制度を活用し、住宅改善を希望する方の支援と地元建設業者の仕事確保を図って、復活を要求していきます。
- 高い水道料金の引き下げを県にも要請して引き下げを図ります。
- 議会ごとに「かみす民報」の発行と議会報告会を行います。

